

【出席者】

久隆浩(近畿大学 教授)、渡辺慶人(大阪市立木津中学校長)、奥浦光雅(本校同窓会長)、
幡多伸子(浪速区長)、堀久美(本校PTA会長)、
安田幸一(校長)、東文義(教頭)、大塚泰之(首席)

【1】令和3年度学校経営計画の進捗状況と評価について

【2】令和4年度学校経営計画について

【3】令和4年度教科書採択の報告

【4】協議

(1) 総合学習について

- ・総合的な探究の時間において、様々な科目が横断的に絡み合うことで、より効果的になるだけでなく、教員の負担軽減にもつながっていくと考えますがいかがか。
→現状にも少しは入っています。今後としては、中身を分析するときに「情報」と連携したり、現在はSDGsについての取り組みを行っていますので、「地歴公民」と連携していくことも考えられます。探究の時間でやっていることが、教科に還元されていくものと考えています。理想としてはこれをめざしたいと考えています。
- ・うちの学生を見ていても個別の知識は答えられますが、知識と知識をつないで自分で考えて向上していくという力が、とつても弱いなという感じがしている。高校レベルで、知識をつなげて応用していくトレーニングをさらに進めておくと、持っている知識が活かされると思いますので、そんな時間をたっぷり取っていただきたい。
→今の取り組みは、調べ学習に近いものが多い。途中の段階で他人の意見や素朴な疑問を聞くなどブラッシュアップする作業を何段階も入れることによって、より深く考えることになり、より高いレベルに達することができると考えています。外部リソースの活用を含めて、効果的な取り組みにしていきたい。
- ・浪速区や西成区はフィールドとしては非常にいいロケーションではないか。
→この地域はリソースがたくさんありますので、多くの課題やテーマがあると思います。生徒たちがこれら課題に対して、掘り下げて考えていくことによって伸びてくれると考えています。
- ・浪速区では、2年前にSDGsの取組みを推進するために連携推進宣言式をした。区民祭もサブテーマをSDGsということで設けている。今宮高校も力を入れて取り組んでいただいています。また、私も課題解決力は大切であると考えています。私自身、区役所の職員に区民の方々の相談に対して「できません」というのではなく、どうやったらできるのかを考える課題解決力を求めています。
→2年生が行っていますSDGsへの取組みについては、1月下旬に発表会があります。区長、教授にもお願いしたいと思っています。
- ・このような発表会については、立場の違う人々から様々な視点に立って講評をいただけるようにしたらいかがでしょうか。中学生にも参加させて、今宮高校に行きたいという気持ちになってくれたらと思います。
- ・行政の仕事に関わらせていただいています。いま仕事の進め方を根本的に見直し、より効果的で効率的なものに変える、「エビデンスに基づく政策立案(Evidence-Based Policy Making:EBPM)」と呼ばれる考え方が注目されています。ここでは、データなどの根拠に基づいて科学的に政策を作っていくという能力が求められています。様々な事象に対して感じたことだけでなく、そこに数学や情報などが絡んできたらいいと思います。
この力を高校生に、ぜひともつけてほしい。

(2) ICT環境について

- ・1人1台端末が入っていますが、googleフォームなどを使ってアンケートを有効的に活用して総合の時間に生かしていけば面白いと思います。
→生徒はすでに使い始めており、先日の生徒会のアンケートでも活用していました。防災訓

練の安否確認として google フォームを使って行います。子どもたちをこれからの時代に即した形で、成長を促していきたいと考えています。

(3) 教育課程～教育相談機能

- ・教育課程をしっかりとするのも大切ですが、やはり授業時間が週 34 時間というのは多いと感じます。

→これについては改善したいと考えています。ストレスチェックも高い値が出ており、教員にも余裕がない状態を招いている。子どもたちに対しても、教員が寄り添える余裕を持てるようにしたいと考えています。

ただし、指導したい内容はしっかりと伝えたいのでの対応を考えなければなりません。

- ・大阪市でも 1 人 1 台の端末が配付されましたが、その中に相談機能があります。なかなか言い出せない生徒に対して、その機能を使って教員に相談を持ち掛けることができるようになっています。そして来年の 4 月からは相談する教員を選べるようになります。

→すごいシステムだと感じます。1 度見ていただきたいと思います。

(4) その他

- ・大学でも授業アンケートがありますが、その結果をもとに教員がリフレクションペーパーを作成し、学生が見ることができるようにしています。お互いのフィードバックについてはいかがですか。

→本校では、リフレクションペーパーは統一して作っていません。管理職からは振り返りが重要であることは伝えていますが、個々の教員に今は任せています。

- ・先日、校内の清掃活動で協力させていただきましたが、例えば美化について地域も含めて、みんなで何かをやるということについて考えてみてもいいのかなと思います。
- ・地域ごとに様々な課題があります。地域の方々は優先順位をつけてやっておられることと思います。そこに今宮高校に協力してほしいという機会もあるかも知れません。
- ・生駒市では花と緑の街づくりコンテストを毎年開催。学校部門があり、地域の方々に小中学校の花壇のお世話をさせていただいている。地域の方も学校に入る機会ができる上に、生徒も花々で心が癒されるという効果がある。
- ・学校の中で、地域の人々にやってほしいことや一緒にやってほしいことなどがあつたときに、区としてお手伝いできると思います。
- ・今宮高校の書画部の生徒さんに、敬老の日に商店街のバナーに書いていただきました。すごくあったかい作品でした。ダンス部などもそうですが、活躍してもらえる場などを教えたり、校外にいて活動するときの手続き方法などについて教えたりしていました。また、戎橋を洗うなどのイベントもしていますので、関わっていただいてもいいのではないかと思います。